

寸言

イーグル工業(株)
執行役員
航空宇宙事業部 事業部長
野中 和也



2023年パリエアショー出展について

2023年6月19日から25日までパリ郊外ル・ブルジェ空港で開催されたパリエアショーに日本航空宇宙工業会のブースにて初めて出展をしました。

コロナ禍により4年振りの開催となったパリエアショーですが航空宇宙産業の復活と熱気を感じる素晴らしい展示会でした。

日本航空宇宙工業会のご支援で出展できたことに深く感謝申し上げます。

イーグル工業株式会社は1964年東京オリンピックが開催された年にNOK株式会社のメカニカルシール部門が独立し、日本シールオール株式会社として設立され、その後1978年に現在のイーグル工業株式会社に社名を変更しました。

以来、陸・海・空のモビリティを追求する総合部品メーカーとして、約半世紀に亘りシーリング・ソリューション・プロバイダーとしての道を歩んでまいりました。

航空宇宙産業においては、メカニカルシールという軸部分のオイルや空気をシールする製品などを設計・製造し、1970年代よりジェットエンジンの主軸やギアボックス等の補機へ製品を供給しています。

またH-IIをはじめ、日本が打上げている基幹ロケット用エンジンのターボポンプにも当社製品が使用されています。

航空宇宙以外のビジネスユニット（自動車、一般産業機械、船用）のアクチュエータやベローズといった製品も防衛産業に多数採用さ

れています。

当社の目標は市場が拡大するジェットエンジンの顧客にできるだけ多くの製品を採用いただくことにより発展していくことです。

欧米競合会社の市場占有率が高い状況ですが日本の部品メーカーの強みである生産技術力、納期維持率、品質保証能力等を高めていくことに加えて独自技術である表面テクスチャー技術により拡販を図ってまいります。

パリエアショーでは、製品サンプルや表面テクスチャー技術によるシールの回転トルクの変化を手で感じられるデモ機械等を展示しました。

多数の方に実際に製品を見ていただき、多くのご質問、ご意見を頂戴し貴重な機会となりました。

また満岡会長をはじめ米国国防総省、防衛省の幹部の方々にご視察をいただき感謝しております。

エッフェル塔近くのホテルと会場の往復だけでパリの美食や観光を楽しめなかったことが心残りですがそれは2025年の楽しみとして頑張っていきたいと思います。

日本航空宇宙工業会の会員各社のお客様には多方面で日々お世話になっており心より御礼申し上げます。業界の発展に貢献できるよう尽力してまいりますので今後ともご指導、ご鞭撻の程、何卒宜しくお願い申し上げます。